

# 渡邊 一成 選手 リオデジャネイロ五輪 自転車競技日本代表決定！

北京、ロンドンオリンピックに続き3度目の代表です。8月16日の男子ケイリン競技に出場します。皆さまの応援をよろしくお願いいたします。

なお、渡邊一成選手を激励し、リオ五輪での活躍を祈念して、6月18日(土)、やまたまや(いわき市植田町)において壮行会を開催する予定です。

詳細は決定次第お知らせいたします。

## 双葉町復興支援員の紹介

総務省の復興支援員制度を活用して、双葉町が平成25年から委嘱している復興支援員に4月から新しい支援員が増えました。ふるさと双葉に対する町民の皆さまの想いを繋ぎ、きずなの維持・発展をサポートしている双葉町復興支援員「ふたさぼ」に新たに加わった3名をご紹介します。



この度、双葉町復興支援員いわきコミュニティ担当となりました、**鈴木洋子(すずき ようこ)**と申します。

私の実家も楢葉町にあり、震災当時もそちらに住んでおりました。原発事故の影響による避難生活を送る一方で、双葉郡の復興のために私にも何かできることがあるのではないかと模索する日々が続いておりましたが、そんな時双葉町復興支援員という職がある事を知りました。町民の皆さま一人ひとりの心の

復興を目的としている仲間がいた事に感謝しつつ、支援員として町民の皆さまのお気持ちに寄り添い、一人でも多くの皆さまにお会いし、出来る限り一つでも多く形にしていければと思います。これからは皆さまに教えて頂くことが多々あるかと思いますが、初心を忘れずに業務に当たりたいと考えております。少しづつ一歩ずつ前進しておられる双葉町の皆さまのお役に立てれば幸いです。



この度、双葉町復興支援員として勤務をしております、**山下真央(やました まお)**と申します。愛知県半田市出身の25歳です。

大学を卒業後、主に建築資材や水回り商品を扱う商社の営業

として、3年間働いておりました。そこで培ったフットワークをいかして、町民の皆さまの役に立てるよう活動してまいります。

学生時代に、岩手県の釜石市や大槌町へ訪問した経験があり、そこで被災された多くの方から今の生活への不満や、今後の不安といったお話を伺いました。こうした経緯から、「復興に携わりたい」という気持ちが芽生え、社会人になって3年が過ぎた今、双葉町で復興支援員として働くことに決めました。

東日本大震災から6年目を迎えるにあたって、広報担当として各地に避難されている町民の皆さまの橋渡し役として、貢献していきたいです。

イベント取材などで見かけた際には、気軽にお声かけいただければ嬉しいです。よろしくお願いいたします。



4月から双葉町復興支援員を仰せつかりました**菊部典子(かへべ のりこ)**です。町民

の皆さまに有益な情報をお届けするのがわたしの仕事です。懐かしい景色が見たい。あの人はどうしているだろうか。皆さまお一人一人の想いに応え、笑顔繋ぐ架け橋になれればと思っております。

私はいわき市出身で、これまでもずっと市内の企業で勤務しておりました。双葉町についてはまだまだ知らないことばかりです。皆さまに教えて頂きながら、楽しく、そして精一杯務めさせていただきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



▶ 双葉町復興支援員 (ふたさぼ) のみなさん